

藻かけ



平成26年6月1日発行

へら研阪神クラブ会報

平成二十六年六月号 No485

発行〒 666-0024 川西市久代1丁目5番42号
(株) クシロ内 へら研阪神クラブ

TEL 072-759-7023 FAX 072-759-8615

Photo 柴田忠幸、藤井秀和、滝沢 享 編集 滝沢 享 稲森 豊、岡田寿夫、杉原武弘

五月例会

滝沢 享

五月十一日(日)、兵庫県の円山川に於いて、会員34名とオープン参加1名の参加を得て開催した。

午前6時30分、右岸衛生公園に集合。稲森会長の挨拶、郷田理事長よりオープン参加の永田康太さんが紹介されました。続いて、競技方法の説明と前日の釣況報告があり、雨が降らず透明度が上がり、どの場所も不調との事。

フリーで入川が始まるが、モジリもあまりなく、実績のある伊佐橋〜上小田橋間に多くの会員が入った。水没した木の緑葉には散發ではあるがハタキも見られるものの、アタリは中々出ない。

朝地合いで伊佐橋右岸の岩盤から上流にかけてへらブナが釣れたが、午後からは非常に厳しい状況となった。

へらブナは間違いなくウキ下にいるのだが、喰い気が全くなく、ウキに変化が出ない状況が終日続いた。

午後4時、検寸終了。衛生公園下流の通称「ボタ山」下に入った明石さんが40cm上を揃え初優勝を果した。2位の加藤さんは衛生公園下で、3位の川上さんは伊佐橋右岸上流で良型を揃え入賞した。釣果率43%。

伊佐橋右岸上流に入った杉山さん、高木さん、脇阪さん



スロープ下の鈴木さんと安藤さん
好ポイントだが不調だった



下流鶴岡橋右岸上流もアタリすら
なかった 田路さんと森田さん

五月例会成績表 (ヘラブナ二尾長寸)

優勝	明石 徹	83.8cm	440点
2位	加藤 仁	83.3cm	430点
3位	川上大二郎	77.7cm	420点
4位	田中 秀雄	76.3cm	410点
5位	栗原 天高	75.7cm	400点
6位	北尾 博之	74.3cm	390点
7位	郷田 満	73.7cm	380点
8位	柴田 忠幸	72.7cm	370点
9位	田路 秀一	71.0cm	360点
10位	森田 定美	37.5cm	350点
10位	脇阪 博蔵	37.5cm	350点
12位	柴田美恵子	37.0cm	330点
13位	三木 修	36.7cm	320点
14位	稲森 豊	36.5cm	310点
15位	高木 勇作	35.5cm	300点

(以下参加点100点)

伊藤 規行、白井 良紀、岡田 寿夫、
杉山 健一、山本 尚美、山本 真一
藤井 秀和、藤井 栄子、鈴木 誠司、
熊田 智文、元吉 茂司、松下 英樹、
井上 裕之、瀬野 利夫、谷名 正博、
滝沢 享、山本 勉、大橋 充、
安藤紀久夫

(オープン参加) 永田康太



ポタ山下で 40cm級ゲット
明石さん



貴重な1枚・三木さん



脇阪さんも
やったぜ！



柴田さん



柴田美恵子さん

がよい
ですね



川上さん



栗原さん

5月例会風景

伊佐橋右岸上流はポツリポツリと
釣れていたが喰い渋った
迷人？元吉さんも大苦戦！！



39cmの美べら

優勝者 明石 徹



円山川は環境も申し分なく、好きな釣り場の一つです。

今回は松下さんと乗り合わせて行く事になりました。

車内では「どこに入ろう？先ずはコーヒータムやで！」と釣り談義などをしながら集合場所へと向かう。

朝は少し寒かったが、日中は暑くなりそうな予感。春季大会以来の釣りなので、何とか今日は釣りたいと思いで例会参加。

衛生公園に到着し、釣況を聞くが芳しくない様で、取りあえず実績重視で上小田橋と伊佐橋の間へと向か

ったが、現場に着くとすでにポイントは無く、他をあたる事にする。

我々は右岸を遡り、作戦会議をすべく「かぐや姫」に入った。

準備中なのに快く出迎えて頂き、熱いコーヒーを飲みながら作戦会議（成功した試しがない）をし、ボタ山の下へ行く事にした。

水際まで下りると程よい濁りがあり、期待出来そうである。

上流側より私、瀬野さん、松下さんの順に釣り座を構えた。私の所は竿18尺で水深が二本少々、この時期としては微妙な深さだ。

ヘラのモジリはないがコイがドボン・ドボンとやっている。しばらく打ち返すもアタリはなし。

「アカンなあ」と思いながらも続けていると、5〜6匹ヘラが足元を通り過ぎて行き、手前の方が良さそうに思えてきた。

その後、更に上流の倒木の近くに移動したが、ここではウグイ一匹のみ。気分転換を図るために、更に上流を見に行くが大きなコイばかりでうんざり。

やがてボーズのまま昼となり、昼食を撮る（釣れなくてもバカ笑い）その後、風が強クウキが見辛くなり、その頃から少し上流の木陰で

モジリが出始めた。

見に行くと十五、六匹のヘラがたまっている。試しにエサを投げてみると、何と吸い込んだ!!もう2、3発投げ込んでみると、また喰った!!。逃げる様子もないので釣る事に

し、急いで移動。6尺竿で事足るが、そんな竿はないので15尺で枝をかわし、ほぼ真横向きでヘラの真上からエサを落とし込む。タナは50cmほどで3投目に何と!41・5cmが釣れた。

急いで瀬野さんに現認してもらい、その慌てふためいた様子を見て松下さんが「このヘラ玉が喰うとは?????」とビックリ仰天。

再び釣り座に戻り見ると、数が減っていたが、しばらくするとまた数が増え、少し魚影が下に沈んでいた。タナを70cmくらいに変えて何投か打つとまたツンと来た。

これが本日最長寸の42・3cmのヘラで、波乱の片棒を担いだ。その後はヘラ玉も煙の様に消えてしまいい、アタリもなくなりました。

余程ヘラの機嫌が良かったのか、日頃の行いが良かったのか、は分かりませんが、もっと日頃から良い行いをおかないといけないと感じました。

クラブに入会して?年になります
が、例会初優勝です!!

皆さん!ありがとうございます!!
次回はもう少し正面向きで釣りたい
と思います。

高木さん、杉山さん、栗原さんの
御三方、ゴツアンでした。



波乱の片棒を担いだ42・3cmのヘラです!

5月例会 上位入賞ポイント



5月例会 円山川 上位入賞者の仕掛け、エサなど

	竿	道糸	ハリス	ハリ	エサ	釣り方	釣果
優勝 明石 徹	1.5尺	1.5号	0.8号	上 8号 下 7号	上下とも マッシュ、 わたグル	水深0.7m 床	2枚
2位 加藤 仁	1.5尺	2号	1.2号	上 10号 下 9号	上下とも 新べらグルテン、	水深0.7m 床	3枚
3位 川上大二郎	1.9尺	1.5号	0.8号	上 8号 下 6号	上下とも マッシュ、 新べらグルテン	水深1.3m 床	3枚
4位 田中秀雄	1.9尺	1.5号	0.6号	上 7号 下 5号	上 マッシュ、マッハ、BBフランチ 下 ウドン、グルテン	水深3.5m 床30cm切り	4枚
5位 栗原天高	2.1尺	2号	1.2号	上 7号 下 6号	上 マッハ 下 新べらグルテン	水深1m 床	4枚